

Kansai University School Internship Program

学校インターンシッププログラム

2024

学校インターンシップに参加するメリット

merit

- 自分が教員に向いているか、適性を知るチャンス。
- 教員免許取得予定に関わらず、様々な学校種に参加できる。
- 教育実習とは異なる学校業務が体験できる。
- 学校インターンシップでの学びを教育実習に活かすことができる。
- 異なる世代とのコミュニケーションの機会が得られる。

学校インターンシップとは

インターンシップとは、通常、企業や官庁等での就業体験をいいますが、本学では、大学生が学校・園で就業体験する学校インターンシップを実施しています。教育実習では主として授業に力点が置かれますが、教員の仕事は授業にかぎりません。教員のさまざまな仕事の補助を、しかも幼稚園から高校にわたる学校現場で体験できるプログラムです。成長著しい青年期の学生諸君にとっては、ほんの数年前に児童・生徒として過ごした学校現場が、自身の記憶と全く異なるものに見えるかもしれません。つまり本プログラムは学生諸君が「大人」としての自覚を得る機会でもあります。加えて、本プログラムでは自身が経験した学校と異なる環境の学校を体験することが可能です。より多くの教育現場を体験することは、諸君の視野を広げ、その後の大学での学習意欲や職業意識の向上に繋がると考えています。

将来教職をめざしている、いないにかかわらず、自分の適性を考え、将来を設計するキャリアデザインの一環として、また、社会がどのように教育と関わっていくべきかを見つめ直す機会として、多くの学生が学校インターンシップに参加し、貴重な体験を共有してもらえることを期待しています。

高大連携センター長 稲田 貢

学校インターンシップの概略

対象者

学部生・大学院生で、誠実に学校インターンシップに取り組める人すべてが対象です。

※学年・学部・教職志望の有無などの条件は、原則としてありません（ただし、政策創造学部は3・4年次生に限る）。

※休学中は参加できません。

研修先

本学が協定を結んでいる教育委員会に属す幼稚園・小学校・中学校・支援学校および近隣の高等学校の中から各自で研修先を選択できます。

研修期間・内容

2024年8月上旬～12月中旬の間に総計36時間以上の研修を行います。

様々な学校種の中から、自分の体験したい業務を選択できます。研修期間は、主に3タイプあります。

短期連続型

大学の夏休み期間に研修を行う。

(例) 8月上旬～9月中旬の間の10日間 など

長期型

大学の授業が空いている日・時間帯に研修を行う。

(例) 9月下旬～12月中旬の間、毎週特定曜日1日 など

短期連続型

+

長期型

短期連続型と同じ研修先で引き続き研修を続ける。

※研修先や研修内容は、「募集説明会」でお知らせします。

※研修日程・内容は、研修先との面談により最終的に決定します。

研修期間中の必要経費については、原則自己負担です。

ただし、研修中の交通費は大学で一部補助します（裏面参照）。

短期連続型

特徴

- 大学の夏休み期間に実施される研修のため、学期中は大学での授業が多い学生でも参加しやすい。
- 研修内容は運動会(体育祭)や文化祭などの行事補助、勉強合宿や夏期講習の指導補助、クラブ活動補助、プール指導補助が多い。

事例1 幼稚園	研修内容	保育補助、行事補助
	研修期間	9月4日～8日
	研修時間	5日間、約37時間
事例2 小学校	研修内容	授業補助、運動会練習補助、支援学級補助
	研修期間	8月23日～9月22日
	研修時間	17日間、約106時間

長期型

特徴

- 長期にわたる研修のため、児童・生徒の成長過程を見ることができ、コミュニケーションもとやすい。
- 研修内容は、授業補助や支援学級補助、部活動補助など多岐にわたる。

事例3 中学校	研修内容	図書館業務
	研修期間	9月6日～12月13日 毎週水曜日
	研修時間	12日間、約65時間
事例4 高等学校	研修内容	授業(英語)の見学・補助、部活動補助
	研修期間	9月6日～11月16日 毎週水・木曜日
	研修時間	16日間、約98時間

スケジュール

学校インターンシップ募集説明会

学校インターンシップの概要説明のほか、受入申込みのあった学校・園の『研修内容一覧』および『申込み書類』を配布し、申込み時のポイントを説明します。

千里山	5月 8日(水)	①16:20～17:10 ②18:00～18:50
	5月 9日(木)	16:20～17:10
高槻	5月10日(金)	12:10～13:00
ミューズ	5月10日(金)	12:10～13:00
堺	5月 7日(火)	12:10～13:00

〈会場〉インフォメーションシステム等でお知らせします。

本説明会に参加しなければ、
学校インターンシップにエントリーできません。

WEBエントリーおよび申込書の提出

5月20日(月)15:00まで **締切厳守**

面接・選考

千里山 6月2日(日) 10:00～16:00
〈会場〉インフォメーションシステム(個人伝言)でお知らせします。
※申込者数によっては、終了時間を変更する場合があります。

事前講座① 内定者オリエンテーション

千里山 6月12日(水) 18:00～19:30
〈会場〉インフォメーションシステム(個人伝言)でお知らせします。

事前講座② ビジネスマナー講座

千里山 6月26日(水) 16:20～17:50
〈会場〉インフォメーションシステム(個人伝言)でお知らせします。

事前講座③ 教職キャリアデザイン講座

千里山 7月3日(水) 16:20～17:50
〈会場〉インフォメーションシステム(個人伝言)でお知らせします。

研修期間 業務日報・研修報告書の作成・提出

8月上旬～12月中旬

事後講座 事後報告会

千里山 9月20日(金) 16:20～17:50
12月18日(水) 16:20～17:50
〈会場〉インフォメーションシステム(個人伝言)でお知らせします。
※必ずどちらかに参加してください。

- 千里山キャンパスで行う各種行事は、原則として水曜日の5時限目に実施します。あらかじめスケジュールを空けておいてください。
- 学校インターンシップは、大学の授業の一環として実施しています。各講座の無断欠席や研修先での取り組み状況によっては派遣を取り消す場合があります。

単位認定

以下の条件を満たした場合に単位が認定されます。

- 1 事前講座①②③および事後講座に全て出席
- 2 研修時間の総計が36時間以上
- 3 業務日報・研修報告書の提出

※学部生は所属学部によって、学校インターンシップの単位認定の取り扱いが異なります。

大学院生は各研究科において、学部生に適用する方針に準じて学校インターンシップの単位認定を行います。

誓約書

研修期間中に知り得た学校・園およびその在校生、関連機関等における機密事項の取り扱いおよび就業規則に関する「誓約書」の提出を求めます。

事故補償

研修期間中の不慮の事故等に対応するため、全員損害保険に加入します(自己負担:210円)。

なお、教育実習・介護等体験・ビジネスインターンシップ等に参加するために、今年度同保険に加入している場合は不要です。

学校インターンシップ参加者の声

学校現場の雰囲気を知ることができる良い機会です。
参加するか迷っている方は、とりあえず説明会に行くことをオススメします。



教育実習の前に、少しでも早く教育現場で生徒と関わりたいという思いで参加しましたが、想像以上のものを得たと思います。終了後には必ず参加して良かったと思えるはずです。



学校インターンシップでは「先生」という立場で生徒と接する楽しさや大変さややりがいを経験することができ、教職に就きたいという気持ちがますます強くなりました。



教職志望の方はもちろん、そうではない方も、人生の糧になるような体験や経験がこの学校インターンシップでは出来ると思うので、ぜひ自分の主体性を活かしながら研修に取り組んでほしいです。



学校インターンシップQ & A

Q1 教員志望でなくても参加できますか？

A1

もちろん参加可能です。学校インターンシップは教員を志望している学生だけのプログラムではありません。児童・生徒と接することで、学生でありながら大人としての自覚をもつ絶好の機会となりますので、ぜひチャレンジしてみてください。ただし、研修先によっては「教職志望者のみ」などの受入条件を設定している場合もありますので注意しましょう。

Q2 学校ボランティアとどう違うのですか？

A2

学校ボランティアが「学生個人の自主的な活動」であるのに対して、学校インターンシップは「大学教育の一環」として位置づけています。そのため、学校現場で研修する前に、事前講座①②③への参加、研修後に事後講座への出席や業務日報・研修報告書の提出を義務づけています。これらの条件を満たした場合に、単位が認定されます。

Q3 学校インターンシップに参加すると、教員採用試験に有利ですか？

A3

学校インターンシップが教員採用試験において直接有利になることはありません。しかし、早期に学校現場を体験することで、教育実習に行く前に、教員の様々な業務を知ることができ、自分の適性や今後の目標を確認する良いきっかけとなります。また、将来教員になったときの、様々な事例への対応能力を養うこともできるでしょう。その点では、間接的ですが論文や面接等で自分の考えを示すときに役立つでしょう。

Q4 1年次生でも参加できますか？

A4

学校インターンシップは学年を問わず参加可能です(大学院生を含む)。ただし、政策創造学部の1・2年次生は参加できません。なお、研修先によっては「2年次生以上が望ましい」などの受入条件が設定されている場合もありますので注意しましょう。

Q5 研修期間中の交通費は支給されますか？

A5

研修期間中の交通費の合計が10,000円を超える場合は、超えた金額を補助します。ただし、通学定期区間の交通費は除きます(研修が大学の夏休み期間中であっても同様の扱い)。

※支給上限額は12,500円です。10,000円に満たない場合は、補助対象外です。

※対象は公共交通機関のみです(駐輪場代や貸し自転車代などは支給対象外)。

■学校インターンシップ業務日報を公開！

学校インターンシップに関する相談は、高大連携センター(千里山キャンパス)、総合情報学部オフィス、ミューズオフィス、堺キャンパス事務室で受け付けています。2023年度に研修に参加した学生の日報の一部を閲覧することもできます。

お問い合わせ先

社会連携部 高大連携センター (千里山キャンパス 新関西大学会館南棟3階)

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号

TEL:06-6368-1184 FAX:06-6368-0858

E-mail:koudai@ml.kandai.jp

<https://www.kansai-u.ac.jp/koudai/gakuinte/>



関西大学

